

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月22日 (2018.2.22)

【公表番号】特表2017-503862(P2017-503862A)

【公表日】平成29年2月2日 (2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-563897(P2016-563897)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/62 (2006.01)

A 6 1 K 38/28 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/50 (2017.01)

A 6 1 K 47/42 (2017.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/4184 (2006.01)

A 6 1 K 31/196 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 14/62 Z N A

A 6 1 K 37/26

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 31/4184

A 6 1 K 31/196

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月10日 (2018.1.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 1 または配列番号 1 の残基 2 ~ 18 を含むポリペプチド。

【請求項 2】

N - 末端を有し、配列番号 1 または配列番号 1 の残基 2 ~ 18 が、ポリペプチドの N - 末端にある、請求項 1 に記載のポリペプチド。

【請求項 3】

サイトカインをさらに含む融合タンパク質である、請求項 1 または 2 に記載のポリペプチド。

【請求項 4】

前記サイトカインが、E r b B - 1またはI G F R 1のリガンドである、請求項3に記載のポリペプチド。

【請求項5】

(a) 配列番号1または配列番号1の残基2～18および(b) 配列番号3、配列番号4、配列番号9の残基2～54、配列番号10の残基40～89、配列番号11の残基101～184、配列番号12の残基63～148、もしくは配列番号13の残基32～111または配列番号3、配列番号4、配列番号9の残基2～54、配列番号10の残基40～89、配列番号11の残基101～184、配列番号12の残基63～148、もしくは配列番号13の残基32～111と90%以上の同一性を有するバリエーションを含む、請求項4に記載のポリペプチド。

【請求項6】

セグメント(b) が、配列番号3、配列番号4、または配列番号3もしくは配列番号4と90%以上の同一性を有するバリエーションである、請求項5に記載のポリペプチド。

【請求項7】

セグメント(b) が、配列番号6および配列番号7から選択される、配列番号3と90%以上の同一性を有するバリエーションである、請求項6に記載のポリペプチド。

【請求項8】

配列番号2または配列番号2の残基2～88を含む、請求項6に記載のポリペプチド。

【請求項9】

セグメント(b) が、配列番号9の残基2～54、配列番号10の残基40～89、配列番号11の残基101～184、配列番号12の残基63～148、もしくは配列番号13の残基32～111または配列番号9の残基2～54、配列番号10の残基40～89、配列番号11の残基101～184、配列番号12の残基63～148、もしくは配列番号13の残基32～111に90%以上の同一性を有するバリエーションである、請求項5に記載のポリペプチド。

【請求項10】

前記セグメント(b) が、配列番号9の残基2～54である、請求項9に記載のポリペプチド。

【請求項11】

前記サイトカインが、腫瘍壊死因子 - アルファである、請求項3に記載のポリペプチド。

【請求項12】

配列番号17または配列番号17の残基2～175を含む、請求項11に記載のポリペプチド。

【請求項13】

請求項5に記載のポリペプチドに共有結合された抗がん化学療法剤を含む化合物。

【請求項14】

前記化学療法剤が、前記ポリペプチドにおいて配列番号1の残基2～18の1つ以上のリジン残基側鎖に共有結合で結合されている、請求項13に記載の化合物。

【請求項15】

前記化学療法剤が、メトトレキサート、クロラムブシル、およびベンダムスチンからなる群から選択される、請求項14に記載の化合物。

【請求項16】

配列番号2または配列番号2の残基2～88を含むポリペプチドに共有結合されたメトトレキサートを含む、請求項13または請求項15に記載の化合物。

【請求項17】

配列番号8を含むポリペプチドに共有結合されているベンダムスチンまたはクロラムブシルを含む、請求項13または請求項15に記載の化合物。